

校務DXを促進するための取組に関する参考資料（別冊）

校務DXチェックリストの項目に関連する 令和5年度のリーディングDXスクールの実践

令和6年12月26日

文部科学省初等中等教育局 学校デジタル化プロジェクトチーム



文部科学省

※各関連動画にはリンク（黄色でマーキング）から遷移できるようになっています

本資料は、以下の校務DXチェックリストの項目について、
当該項目に関連する令和5年度のリーディングDXスクールの実践をまとめたものです。

教職員と保護者間の連絡のデジタル化

No.	質問項目	ページ
1	児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡について、クラウドサービスを用い、PC・モバイル端末等から受け付け、学校内で集計していますか。	p2
3	学校から保護者へ発信するお便り・配布物をクラウドサービスを用いて一斉配信していますか。	p3
5	保護者への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	p4
6	保護者との日程調整をクラウドサービスを用いて行っていますか。	p4

教職員と児童生徒間の連絡等のデジタル化

No.	質問項目	ページ
9	児童生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどの端末を、家庭で利用できるようにしていますか。	p5
10	児童生徒への各種連絡をクラウドサービスを用いて配信していますか。	p6
11	児童生徒への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	p7
14	クラウドサービスを活用し、授業中の小テスト等にCBTを取り入れていますか。	p8

学校内の連絡のデジタル化

No.	質問項目	ページ
15	職員会議等の資料をクラウド上で共有しペーパーレス化していますか。	p9
16	職員会議等における検討事項について、クラウドサービスを用いて事前に情報共有し、あらかじめ意見を求めていますか。	p9
18	教職員間の情報共有や連絡にクラウドサービスを取り入れていますか。	p10 - 11
21	授業研究会や校内研修等をハイブリッド（対面・オンライン）で実施していますか。	p12
23	授業研究会や校内研修等での協議にクラウドサービスを用いていますか。	p13
24	教職員への調査・アンケート等をクラウドサービスを用いて実施・集計していますか。	p14
25	教職員から学校へ提出する事務手続き資料をクラウドサービスを用い、受け付けていますか。	p15
27	長期休暇期間（夏休み等）の教職員の動静調査をクラウドサービスを用いて実施・管理していますか。	p16

児童生徒の欠席・遅刻・早退連絡のクラウドサービスを用いた受付

欠席連絡ツールの活用

欠席連絡フォーム

甲府市立石田小学校 欠席連絡

保護者の方が入力をしてください。
当日の午前8時00分までにご送信をお願いします。
なお、欠席・遅刻の連絡を登校前のお友達に口頭でお伝えください。

アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

欠席連絡ツールの活用

学校全体がチームとして
児童を見守ることにつながっている

チャットの活用

令和5年度 欠席等連絡

お子さんの学年

1年
2年
3年
4年
5年
6年

令和5年度 欠席等連絡 (回答)

チャットの活用

タイムスタンプ	お子さんの学年	お子さんの学級	お子さんの氏名	欠席等の連絡	理由などの連絡 (欠席などの理由を入力してください)
2023/11/29 6:30:47	1年	A組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:53:43	1年	A組		用事で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 6:18:42	1年	C組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:27:33	1年	C組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:45:16	1年	C組		遅刻 (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:46:35	1年	C組		遅刻 (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 6:23:34	2年	A組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:16:00	2年	A組		早退 (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:18:07	2年	B組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 6:32:39	2年	C組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 6:33:55	2年	C組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:20:08	2年	C組		用事で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 6:24:44	3年	A組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 6:48:42	3年	A組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:28:36	3年	A組		病気で休み (理由を連絡欄に)	
2023/11/29 7:34:42	3年	A組		病気で休み (理由を連絡欄に)	

Google フォームに入力された欠席連絡が
スプレッドシートの一覧表に出力される



R5リーディングDXスクール
(甲府市立石田小学校)
実践報告動画より

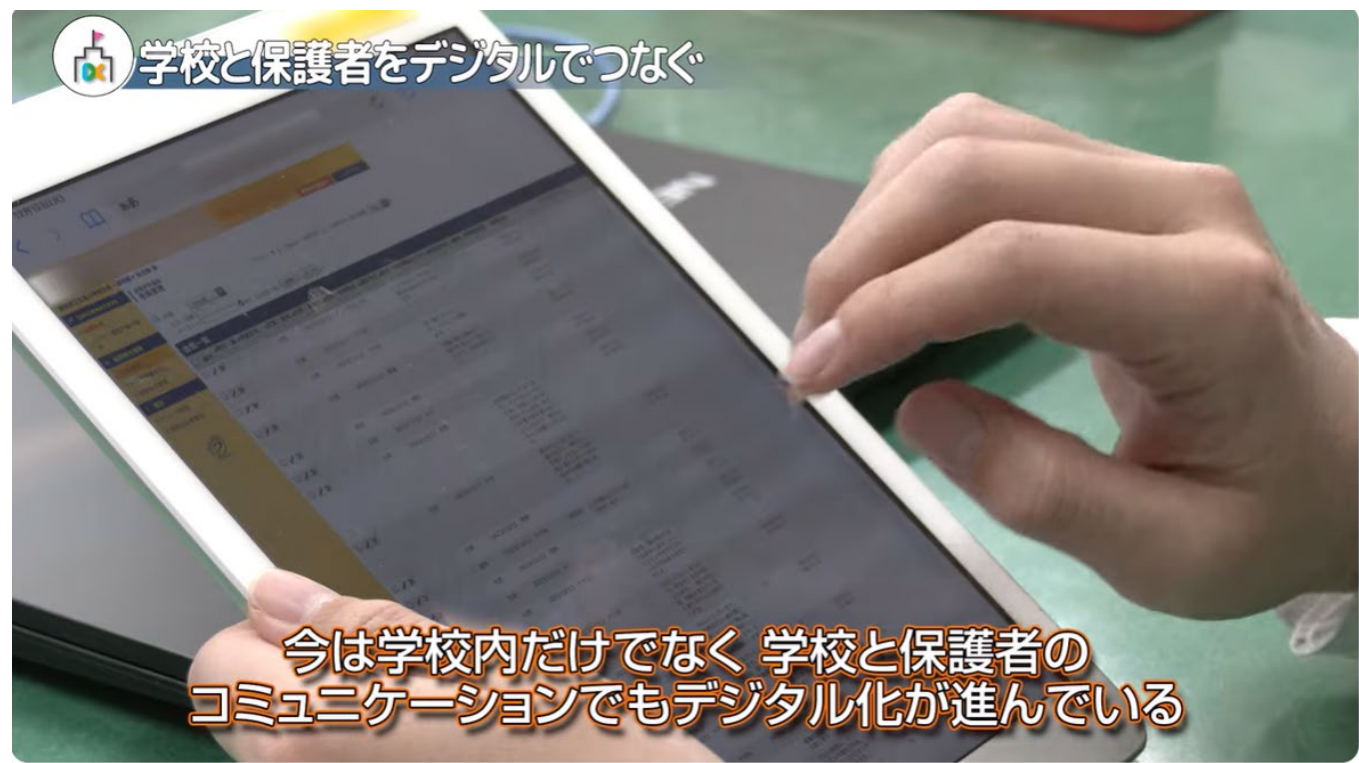
「日常的なICT活用を目指して (リーディングDXスクール実践事例)」へ



R5リーディングDXスクール
(吉田町)
実践報告動画より

「クラウドを活用した校務の効率化 - 情報のクラウド共有・ペーパーレス化 - (リーディングDXスクール実践事例)」へ

保護者へ発信するお便り等のクラウドサービスを用いた一斉配信



学校と保護者をデジタルでつなぐ

今は学校内だけでなく 学校と保護者の
コミュニケーションでもデジタル化が進んでいる



「つなぐ」 試行・考終命 令和6年(2024年)1月9日(火)

頭当たって

よ令和6年(2024年)、新しい学期が始まりまし地震で被災された皆様には見舞い申しあげます。熊本憶が蘇るとともに、防災対性を再認識しました。

今年もよろしく
お願いいたします

五福校

熊本市立五福小学校
令和6年1月9日発行
〒860-0041
熊本市中央区細工町2-25

新年明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新しい年をお過ごしください。昨年、本校の教育にご理解・ご協力にあらがとうございまして、誠にありがとうございます。本年も変わらぬご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

子どもたちにとって二〇二四年は、本校の教育にご理解・ご協力にあらがとうございまして、誠にありがとうございます。本年も変わらぬご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

子どもたちにとって二〇二四年は、本校の教育にご理解・ご協力にあらがとうございまして、誠にありがとうございます。本年も変わらぬご支援・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

R5リーディングDXスクール（熊本市立五福小学校）
実践報告動画より

クラウドサービスを用いた保護者へのアンケート・日程調整等の実施

保護者アンケート等のWEB化

◇入学・進級時アンケート ☆

質問 回答 設定

(1) 1・2年保護者面談／3年三者懇談の希望日について

説明 (省略可)

希望日時の有無*

①4/24(月)前半 (13:30~14:45) ②4/24(月)後半 (14:45~16:00)

③4/25(火)前半 (13:30~14:45) ④4/25(火)後半 (14:45~16:00)

⑤4/26(水)前半 (13:30~14:45) ⑥4/26(水)後半 (14:45~16:00)

⑦4/27(木)前半 (13:30~14:45) ⑧4/27(木)後半 (14:45~16:00)

⑨4/28(金)前半 (13:30~14:45) ⑩4/28(金)後半 (14:45~16:00)

※希望の日時がある場合は、次の画面で入力いただきます

☐ どの日時でもよい

☐ 希望の日時がある

セクション 2 以降 次のセクションに進む

9 セクション中 3 個目のセクション

新学期が始まってすぐのタイミングは
様々な調査を行う必要がある

3年1組

学年	学年別	学年別	学年別	学年別	学年別	学年別	学年別
3年1組	学年別	学年別	学年別	学年別	学年別	学年別	学年別

集めたアンケートのデータをコピーして Excel に貼ることで
効率的に日程調整ができるようになっている



R5リーディングDXスクール（旭川市立緑が丘中学校）
実践報告動画より

児童生徒に配備された端末の家庭利用

コネクト学習の概要

	スタンダード	学習型	復習型	活用型
	「問いをつかむ」から「振り返る」まで、全段階を通す標準的な授業スタイル。	家庭で考えをもたせることで導入の時間を短縮し、協働作業・協働解決・確かめる時間を確保する。	学校でスタンダードの授業の流れを行い、家庭で自分の力に合わせて「確かめる」学習を充実させる。	単元全体を通して、本時での振り返りを生かしながら、各自でテーマを設定し、家庭で情報収集や整理分析、まとめを行い、単元末に全体で共有する。
家庭		考えをもつ		時間 学校 家庭 学校
学校（1単位時間）	問いをつかむ	問いを解決する	問いをつかむ	1 (新たな疑問、興味関心)
	考えをもつ	問いを解決する	考えをもつ	2 本時での学びを通して、テーマを設定し、まとめ
	問いを解決する	まとめる	問いを解決する	3 本時での学びを通して、テーマを設定し、まとめ
	まとめる	確かめる	まとめる	4 本時での学びを通して、テーマを設定し、まとめ
	確かめる	振り返る	確かめる	5 本時での学びを通して、テーマを設定し、まとめ
	振り返る			6 本時での学びを通して、テーマを設定し、まとめ

学校と家庭の学びをつなぐこと

【内容】

この案内ロボットは小学生くらいの大きさのかわいらしいサイズながら、1台で人の声を聞き分け必要な場所へと案内してくれる。防犯対策として店内をパトロールする機能もついているため、スーパーなどでの万引き被害防止にも活躍を見込める。ロボットがダンスを自ら行ったり、追加機能を自由に付けられ、幅広く活用することができる。

【メリット】

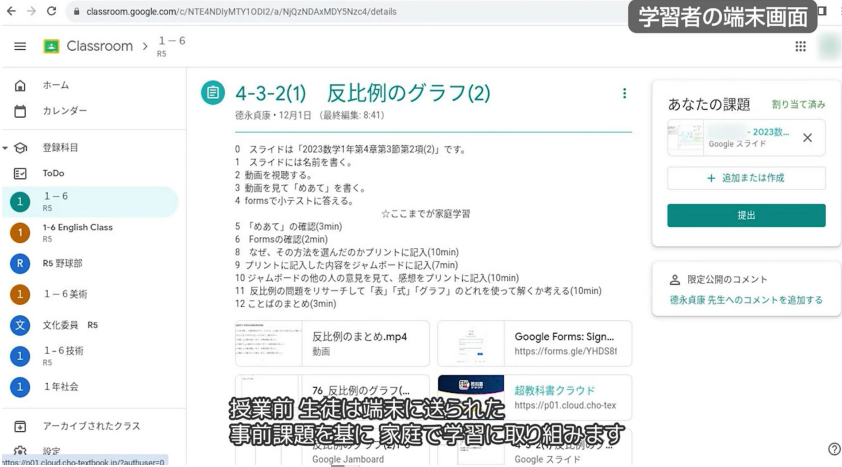
目の不自由な人のためにピンポイントなどでもエレベーターや魚売り場、レジなどへ好きな場所へロボットが連れて行ってくれます。音声での回答も可能です。

【感想】

将来こういうロボットができて目の不自由な人でものすごくせいか楽しく生活できるようになってほしいです。

児童はこれまでの単元の中で学んできた「これからの工業製品」について各自家庭でテーマを設定し、プレゼンテーションソフトを使ってまとめていきます

学習者の端末画面



授業前 生徒は端末に送られた事前課題を基に家庭で学習に取り組みます

事前アンケート

- ☐ xの値とyの値の積は一定で、比例定数6に等しい。
- ☐ yの値をxの値でわった商は一定で、比例定数6に等しい。

前の問題を解くときに「表」「式」「グラフ」のどれで考えた方が解きやすいか？
問題の答えや考え方の方向性を事前アンケートで確認



R5リーディングDXスクール
(西米良村立村所小学校)
実践報告動画より

「家庭と学校をつなぎ充実させた協働的な学習（リーディングDXスクール実践事例）」へ



R5リーディングDXスクール
(武雄市立武雄中学校)
実践報告動画より

「反転授業を取り入れた「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実（リーディングDXスクール実践事例）」へ

クラウドサービスを用いた児童生徒への各種連絡の配信

R5 KDX

生徒1人1人に合わせた学習機会の提供

教室 DX

学習者の端末画面

時間割

KDXの流れ

R5リーディングDXスクール
(久喜市立鷲宮中学校)
実践報告動画より

「学校に集えない生徒のための支援 久喜市オンライン分教室 (KDX) (リーディングDXスクール実践事例)」へ

KDX時間割

時間 / 曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
HR 8:40~8:50	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
1 8:50~9:35	国語	英語	英語	英語	英語
2 9:50~10:35	社会	国語	社会	国語	社会
3 10:50~11:35	数学	理科	国語	社会	数学
4 11:50~12:35	理科	数学	理科	数学	理科

生徒に事前に渡してあるスプレッドシートに授業入室するGoogle Meetのリンクが貼られている

学習機会の提供

学習者の端末画面



- K KDX担当職員ルーム
- 陸 陸上部&駅伝
- 令 令和6年度鷲宮中学校入学予...
時々確認してくださいね!
- R R5 職員室
- 1 1年レッドルーム ~挑戦~
- 2 2年アオハルルーム R5
煌めく青春 ~Sparkling Blue~
- 3 3年グリーンルーム(R5)
- 野 野球部
- K KDX美術
- K KDX保健
- K KDX技術
- K KDX理科

KDX英語

Meet

参加

生徒に表示

クラスコード

期限満近

提出期限の近い課題はあり
ません

2022/06/30 (最終編集: 2022/10/05)

ブレイクアウトルームA

ブレイクアウトルームB

ブレイクアウトルームC

ブレイクアウトルームD

ブレイクアウトルームE

生徒はリンクをクリックして朝の会を行う

児童生徒への調査・アンケート等のクラウドサービスを用いた実施



児童生徒自身の自己調整

学習者の端末画面

今の気分を記録しよう

アカウントを切り替える

* 必須の質問です

メール *

☐ 返信に表示するメールアドレスとして

を記録する

今の気分を選んでください。*

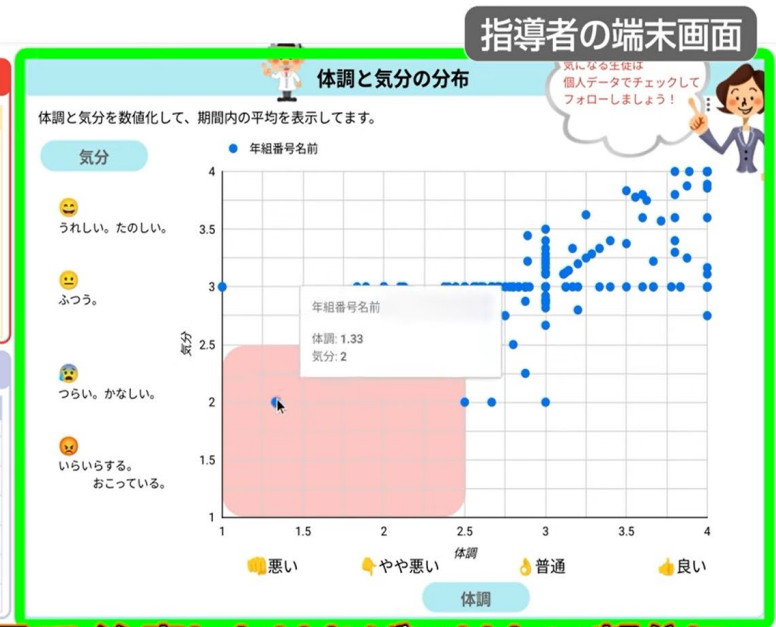
**朝ログは毎朝 体調やその日の気分
朝食を食べたかどうかなど 基本的な情報を入力する**



深夜1時以降の就寝				
日付	クラス	名前	就寝時間	起床時間

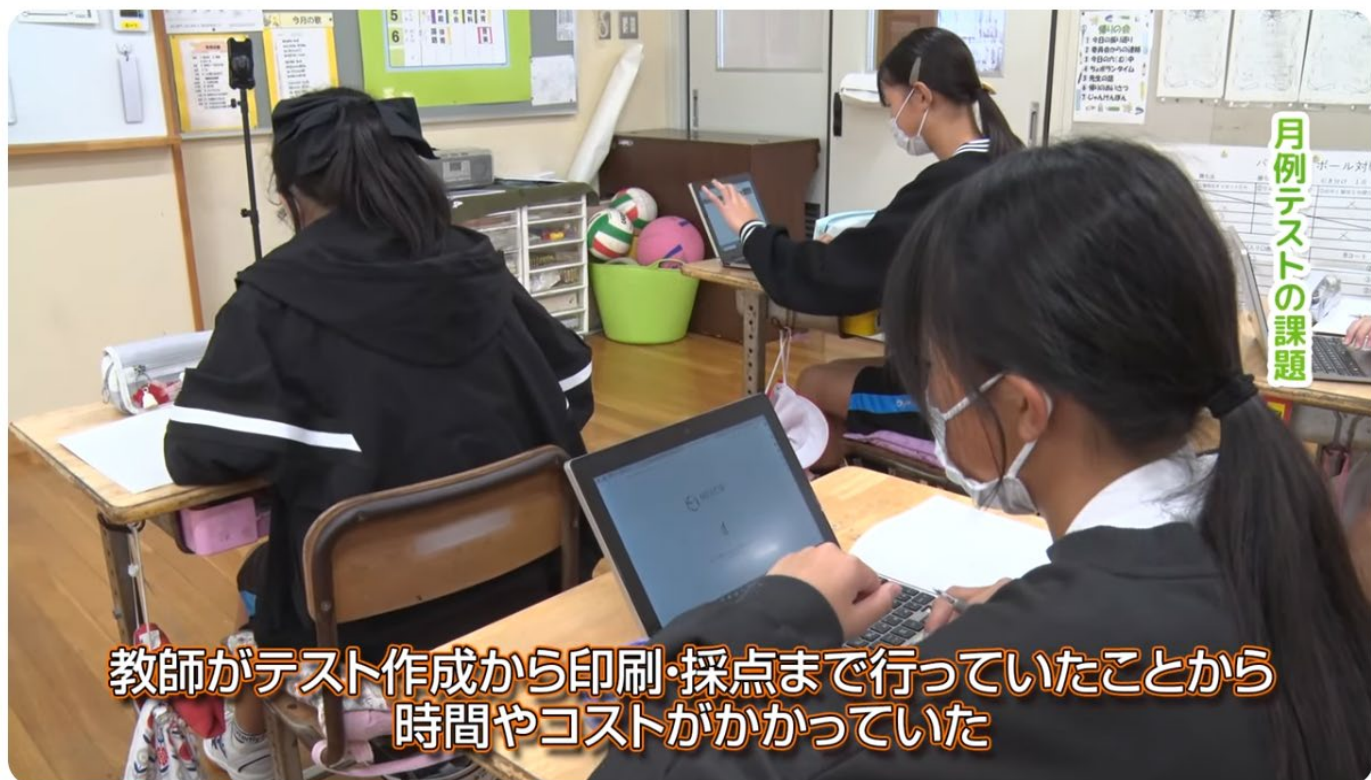
R5リーディングDXスクール（吉岡町）
実践報告動画より

「1人1人の自己調整のためのデータ利活用
（リーディングDXスクール実践事例）」へ



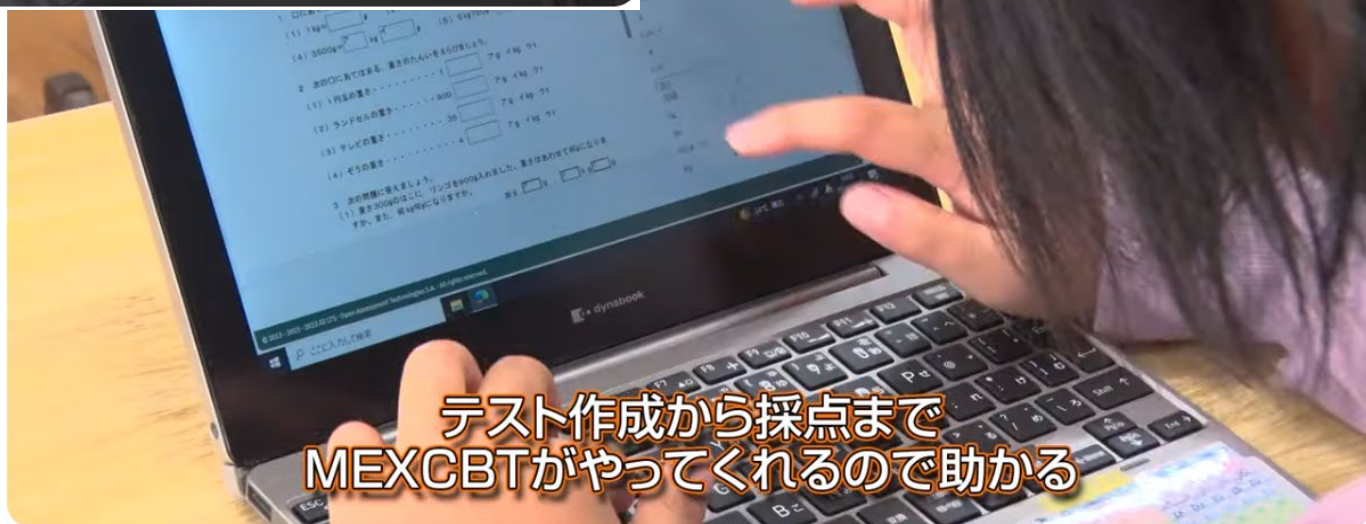
体調と気分の相関を見て 注意しなければいけない部分に
当たっている生徒も表示される

授業中の小テスト等へのCBTの取り入れ



R5リーディングDXスクール
(山武市立日向小学校)
実践報告動画より

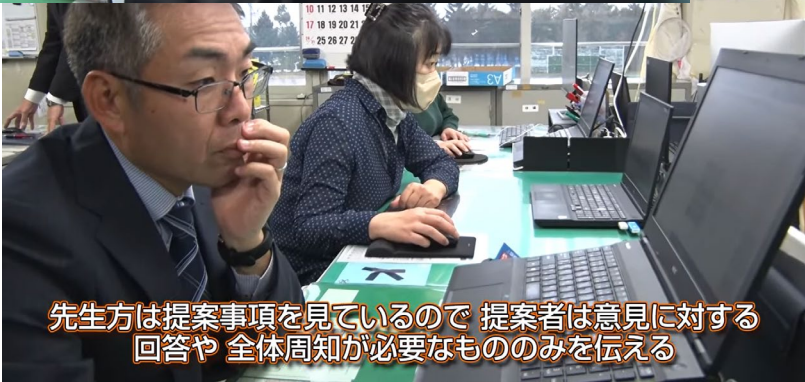
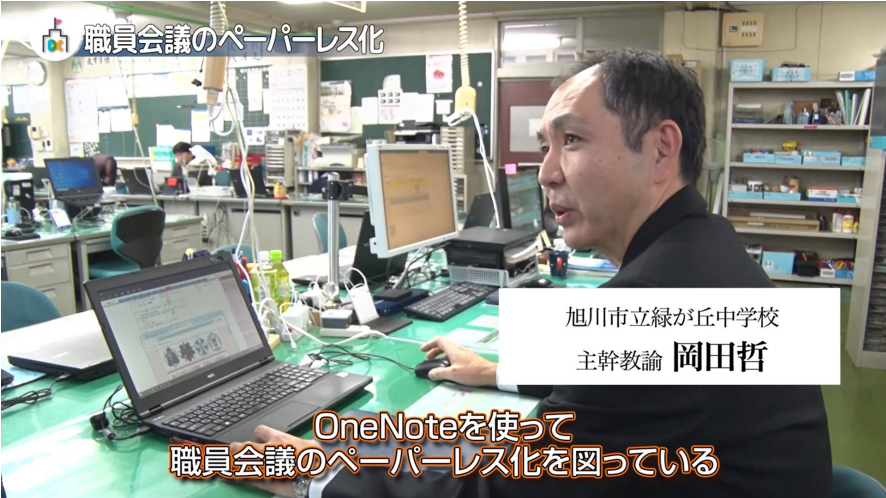
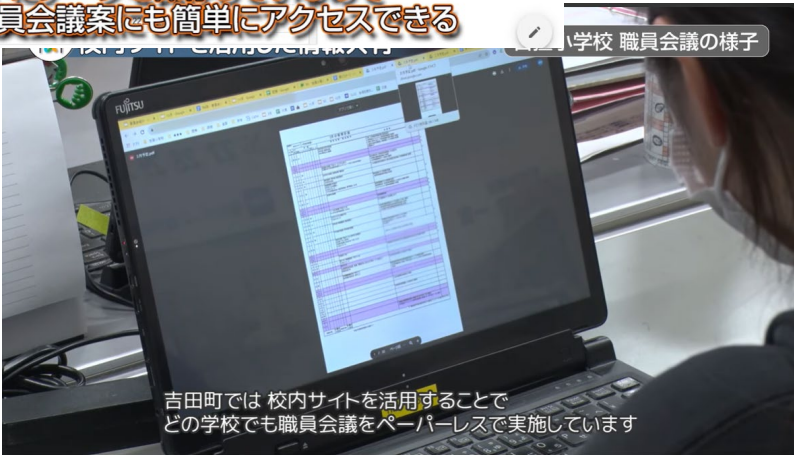
🔍「CBT活用による業務効率化と確かな学力向上
の実現 - MEXCBTを用いた月例テストの実施 -
(リーディングDXスクール実践事例)」へ



職員会議等の資料をクラウド上で共有しペーパーレス化・検討事項の事前共有



クラウドにデータを保存しているの
サイトで職員会議案にも簡単にアクセスできる



R5リーディングDXスクール
(吉田町)
実践報告動画より

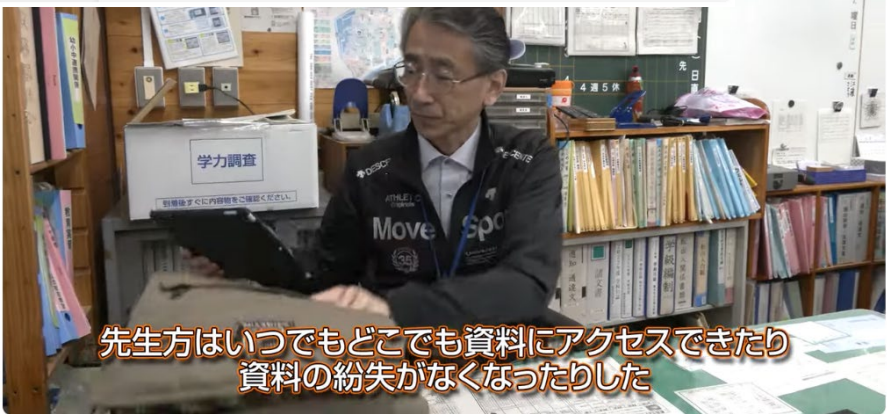
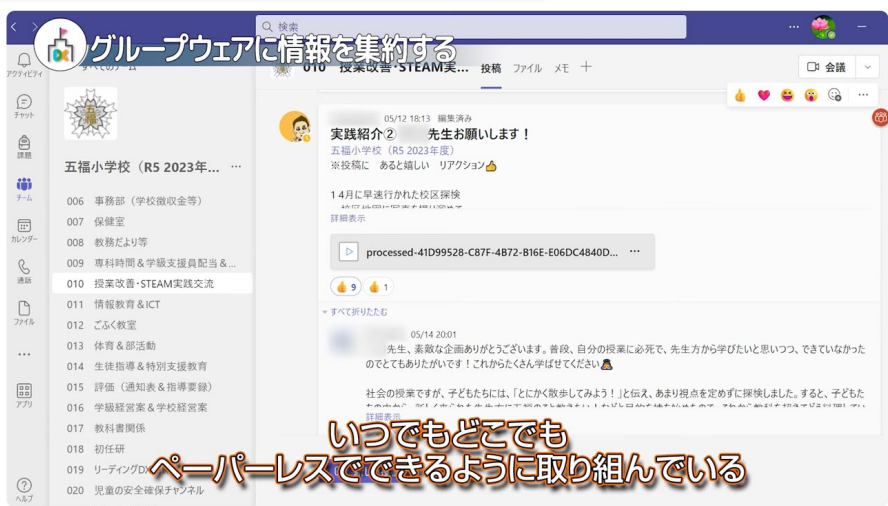
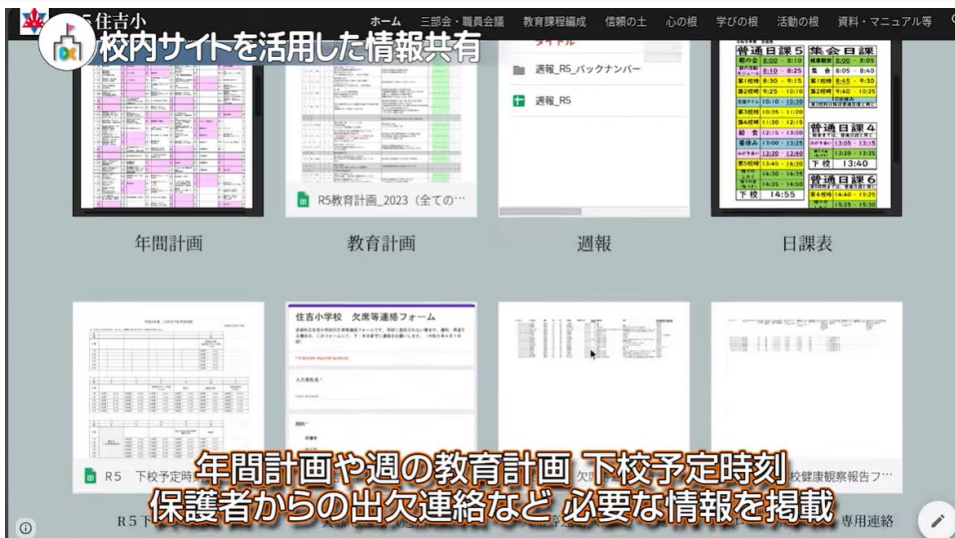
「クラウドを活用した校務の効率化
ー情報のクラウド共有・ペーパーレス
化ー (リーディングDXスクール実践事
例)」へ



R5リーディングDXスクール
(旭川市立緑が丘中学校)
実践報告動画より

「校務DX ーICT活用による校務の効率
化ー (リーディングDXスクール実践事
例)」へ

クラウドサービスを用いた教職員間の情報共有や連絡



R5リーディングDXスクール
（吉田町）
実践報告動画より

「クラウドを活用した校務の効率化 - 情報のクラウド共有・ペーパーレス化 - (リーディングDXスクール実践事例)」へ



R5リーディングDXスクール
（熊本市立五福小学校）
実践報告動画より

「「いつでもどこでもできる」を実現する校務のデジタル化（リーディングDXスクール実践事例）」へ

クラウドサービスを用いた教職員間の情報共有や連絡

7月12日, 15:46

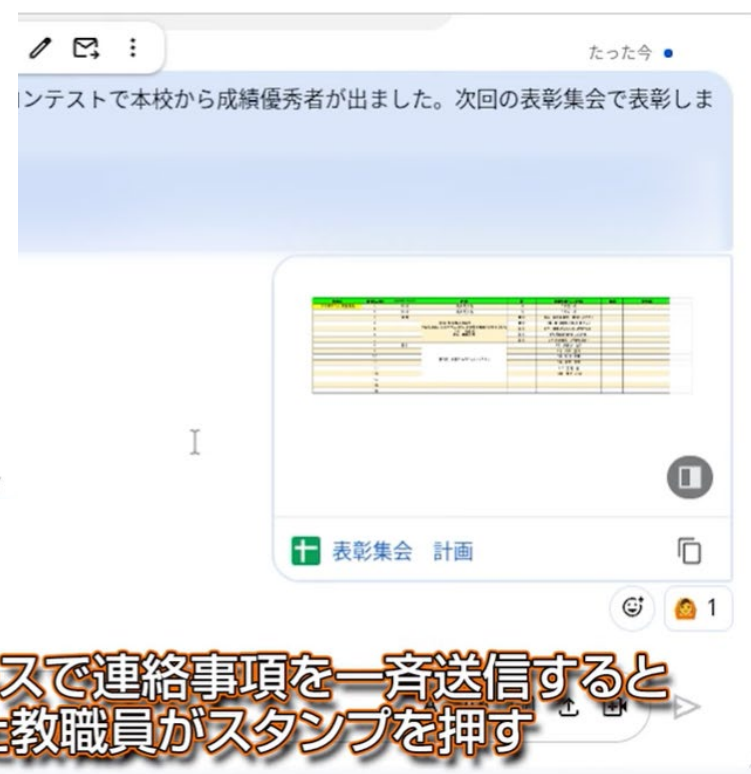
いつでもどこでも連絡できる
学校内の連携 ～ 他県の小学校への視察の際活用したグループチャット ～

グループチャットの画面



返信 1 件 7月12日, 15:49

学校の写真などを送ってもらうことで
現地の様子が非常に良く分かる



R5リーディングDXスクール（久喜市立久喜東小学校）
実践報告動画より

「チャットを活用した効率的な情報共有（リーディングDXスクール実践事例）」へ

授業研究会や校内研修等のオンライン実施



R5リーディングDXスクール（甲府市立南西中学校）
実践報告動画より

[「ICTを活用した効率的な指導案検討（リーディングDXスクール実践事例）」へ](#)

授業研究会や校内研修等での協議へのクラウドサービスの活用



こういった学習を先生方自身が経験することによって
日常的な自分の授業の改善につながっていく



Jamboard で開く

改善点・水色

視点②基礎的・基本的な知識及び技能の定着を図る学習課程の工夫

学びの足跡が提示してあると、子どもたちがどんなことを学んできたのか途中で振り返ることもできる。子どもによって印象に残っている部分は違うので、まとめの材料としてもあると助かった子もいるかなと感じた。

前時までにまとめた資料について

今まで学習した内容やインタビューをした相手や内容と関連させたまとめがあると、効果的だなと思いました。

「引用」まとめの最後に書いた方がいいと思う。

ICTの効果的な活用について

グループ内での途中経過の報告や、改善の時間が、取れていたグループ(話し合いながら進めていたグループ)と、取れていないグループ(個別に作業を丁寧に進めていたグループ)がありました

アドバイスタイムでは、自分の意見と比べた考えがだしにくかったように思いました。

役割の分担に応じて各自が一生懸命になって、対話が少なかった班もあった。

アプリは共同作業ができて便利だが、内容についての推察などにおける対話的な活動に活かされれば、...

その他

3人グループの意図

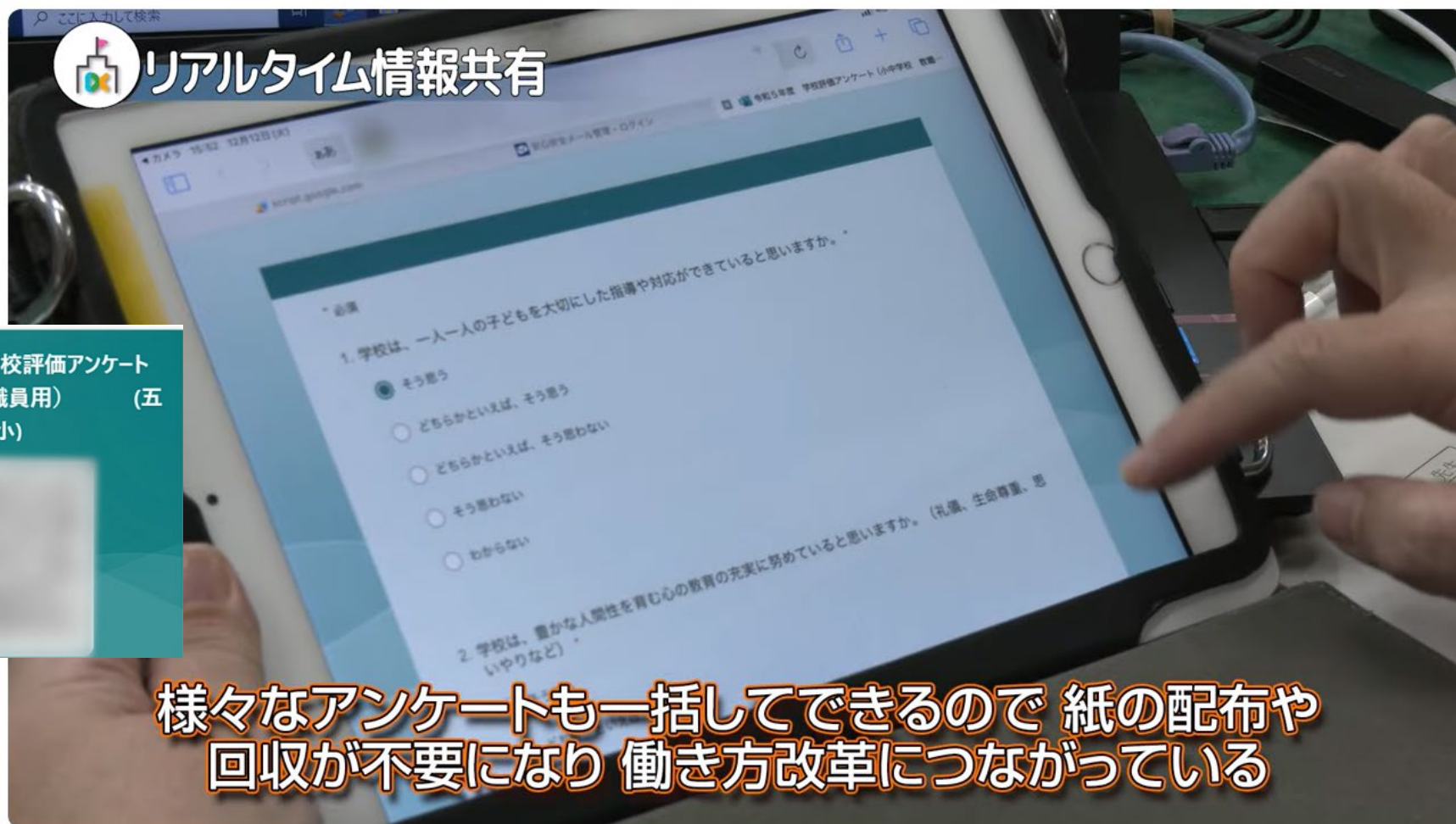
グループビンクの方法

本時の課題、良かった部分がどこなのか
全体で共有していく

R5リーディングDXスクール（熊本市立川上小学校）
実践報告動画より

「1人1人の先生を主語にする校内研修 ―自分事にする校内研修―
（リーディングDXスクール実践事例）」へ

教職員への調査・アンケート等のクラウドサービスを用いた実施



様々なアンケートも一括してできるので 紙の配布や回収が不要になり 働き方改革につながっている



R5リーディングDXスクール（熊本市立五福小学校）
実践報告動画より

「いつでもどこでもできる」を実現する校務のデジタル化（リーディングDXスクール実践事例）」へ

[illegible]

[🔍 「校務DX -ICT活用による校務の効率化-（リーディングDXスクール実践事例）」へ](#)



「「いつでもどこでもできる」を実現する校務のデジタル化（リーディングDXスクール実践事例）」へ